

お客様のお店紹介

いりえ京呉服店 様

今回は東彼杵町の中心部に店を構える「いりえ京呉服店」様にご協力いただき、取材を行いました。創業は大正元年というから、とんでもない歴史です。現在は三代目の入江秀俊社長がお店を継いでおられ、地元の東彼杵町はもちろん、長崎、佐世保、佐賀など、広い地域のお客様に愛されています。

入江社長が大切にしているのは、「きものを通してお客様と一緒に楽しめる会社」であること。なかでも「とにかくココがスゴイ！」と感じたのが、その名もずばり「着物を着る機会をつくる」という取り組みです。せっかく買った着物も、特別な日にしか着る機会がなければもったいないですよね。いりえ京呉服店さんでは、着物姿でお出かけしたり、食事会を開いたり、お客様とお店のみんなが一緒に楽しめるイベントを数多く企画しているんです。今年の6月には、総勢30名ほどでバスを貸し切り、みんなで着物を着て博多座へ歌舞伎を観に行ったそうです。尾上菊之助改め八代目菊五郎に似ているとよく言われる私も、この行動力にはビックリです(°Д°)！

ほかにも、3年ほど前からは東彼杵町総合会館の大舞台で、お客様が主役の「きものファッションショー」を定期的で開催しているそうで、こちらも毎回大好評。こんなに機会を提供してもらえたら、私だって着なくなっちゃいます。イベントはまだまだあって、「きもので忘年会」「ゆかたでビアガーデン」などなど、いやいや、本当にすごいですね……！

店内には、着物以外にも色とりどりの和の小物が並んでいて、見ていだけでも楽しく、ついつい手を伸ばしてしまいます。

いりえ京呉服店のスタッフさんは、いつもニコニコ元気いっぱいです(私も行くたびに元気をもらっています！)。お客様とのコミュニケーションを何よりも大切にしているそうで、お客様にとってのベストを常に考えているとのこと。おすすめした着物を喜んでもらえたときや、「スタッフが明るくていいね！」と言ってもらえたときにやりがいを感じるそうです。

こんなにも着物を着るチャンスを与える呉服店、ほかにはないでしょ！ そう思いながら、私は家路についたのです。

田川雄大



創業大正元年 京染・京呉服



〒859-3818
長崎県東彼杵郡東彼杵町蔵本郷1848番地
TEL: 0957-46-0125
営業時間：午前10時から午後6時
(定休日：毎週水、日、祝日)

